

令和元年 8 月 吉日

各位

第 40 回宮城母性衛生学会学術集会・第 28 回宮城県委託周産期医療研修会(併催)のご案内
一般演題募集のお知らせ

謹啓 残暑の候、会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。

さて、この度第 40 回宮城母性衛生学会学術集会並びに第 28 回宮城県委託周産期医療研修会を下記の内容で開催いたします。つきましては、一般演題として皆様方からの研究成果の応募をお待ちしております。下記の要項をご確認の上、お申込みくださいますようお願い申し上げます。

謹白

宮城母性衛生学会理事長 吉沢 豊予子
第 40 回学術集会大会長 鈴木 久也

第 40 回宮城母性衛生学会学術集会 概要

- 【日 時】：令和元年 12 月 22 日（日）9：00～17:00
 - 【会 場】：仙台市医師会館
〒984-0806 仙台市若林区舟丁 64-12
 - 【大会長】：鈴木久也（仙台赤十字病院 産婦人科主任部長）
 - 【学術集会内容】
 - ・会長講演 … 9：20～9：50
「周産期医療の現場での倫理的問題を多職種で考える」
演 者／鈴木久也氏(仙台赤十字病院 産婦人科主任部長)
 - ・一般演題発表… 9：55～11：45
 - ・特別講演 … 13：15～14：45
「臨床倫理の基礎と理解 事例からの解説を通して」
演 者／稲葉一人氏（中京大学法務総合教育研究機構 教授）
 - ・パネルディスカッション… 14:45～17:00
「県内在宅療養児支援のこれから—臨床倫理問題の解決に向けて」
パネリスト／加賀麻衣子(仙台赤十字病院新生児科副部長)
西ノ宮康子(仙台赤十字病院医療社会事業部医療社会事業課長)
甲田美千子(北部発達相談支援センター企画調整係)
佐藤 千草(仙台児童相談所 相談指導課児童相談係)
槇 和樹(仙台児童相談所 相談指導課児童相談係)
菅原 絵里(訪問看護ステーションるふらん 訪問看護師)
 - 【参加費】 《会 員》医師：4,000 円，看護師・助産師・保健師：3,000 円，(学生・一般)：無料
《非会員》医師：7,000 円，看護師・助産師・保健師：5,000 円
-

【一般演題募集要項】

下記の①～⑤を Windows 版 Word に記載し記載した Word ファイルをメールに添付し、ご応募ください。

- ①演題名
- ②演者・共同演者氏名（名前にはフリガナをふり、全員分の名前を記載してください） 注※
- ③所属（全員分）
- ④抄録（目的・方法・倫理的配慮・結果・考察を含め 1000 字以内図・表は掲載負荷）
- ⑤演者連絡先住所・電話番号・FAX 番号・E-mail アドレス

一般演題募集期間:令和元年 10 月 1 日(火)～11 月 15 日(金)17:00(厳守)

下記メールに添付にてお送りください。

E-mail : miyagi@womens.med.tohoku.ac.jp

注※ 発表演者に○印をつけてください。

演者は共同演者を含めて本学会会員に限ります。

会員登録をされていない方は、入会手続きを行ってください。

入会に関するお問い合わせは、下記の学会事務局までお願いいたします。

【入会申し込み】

宮城母性衛生学会事務局

〒980-8575

仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院医学系研究科保健学専攻

ウィメンズヘルス・周産期看護学分野内

TEL&FAX : 022-717-7195（吉沢豊予子）

E-mail : miyagi@womens.med.tohoku.ac.jp

抄録査読の後、採否について送信された E-mail アドレスへ 2～3 日以内にご連絡いたします。
届かない場合は、第 40 回学術集会事務局【問い合わせメール】にお問い合わせください。

口演の発表時間は 7 分、質疑応答 3 分です。

演題は、口演の 10 題を予定しておりますが、応募数が多い場合はポスターになる可能性もあります。その際は、演者へご連絡いたします。

第 40 回宮城母性衛生学会学術集会事務局

〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院医学系研究科ウィメンズヘルス・周産期看護学分野

TEL&FAX : 022-717-7915（吉沢豊予子）

【問い合わせメール】 E-mail: miyagi@womens.med.tohoku.ac.jp